

「第1回 新現役復興支援交流会」の開催について

あぶくま信用金庫（理事長 太田福裕）は、平成28年8月30日（火）に、タワーホール船堀（東京都江戸川区）において、第1回 新現役復興支援交流会を開催いたしました。

新現役復興支援交流会は、当金庫の取引先企業が抱えている経営課題の解決を図ることを目的として、大手企業 OB 等を中心とした「新現役」と呼ばれるシニア人材・専門家が持つ知見やノウハウを活用する人材マッチング制度となります。

当金庫は、この交流会の開催を通じて、取引先企業の経営支援だけでなく、東日本大震災および福島第一原発事故により、疲弊した地域経済の活性化にも貢献していきたいと考えています。

開催当日は、参加企業5社に対して、新現役・専門家が延べで16名出席し、面談結果として、5社とも支援希望が合致いたしました。

今後は、当金庫の担当者を通じて、支援開始に向けた日程調整等を実施する予定としています。

当金庫は、今後も地域の復旧・復興および発展に向けて、様々な施策に取り組んでまいります。



【開会式の様子】



【交流会の様子】

第一回新現役復興支援交流会 (専門家派遣)のご案内

今般、取引先経営者の皆様へ当金庫の新たな取組みと致しまして、新現役復興支援交流会を開催いたします。主に大手企業や研究機関を定年退職または近く定年退職予定のシニア人材が皆様方の事業における様々な経営課題・テーマ等の解決と一緒に取組み、有効策のご提言・ご提案を致します。

<お気軽にご相談お申込下さい。>

記

○開 催 日 平成28年8月30日(火)

○場 所 タワーホール船堀(東京都江戸川区)

URL <http://www.towerhall.jp/> (施設HP)

○時 間 午後1:00~午後5:00

○募集企業数 5社予定しております。

*当日当金庫から会場までバス送迎いたします。

<新現役人材とは>

企業OBや概ね10年以上の専門分野の知識・経験・ノウハウを有する人材を「新現役人材」と称しております。

中小企業経営者が持つ事業改善・活性化等の諸課題の解決をサポートしたいという、高いモチベーションと社会貢献意欲を持った方々が登録されています。

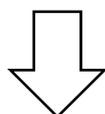
URL http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/chusho/management_mentor.html (参考: 関東財務局HP)

主な新現役支援制度

支援専門分野	詳細内容
①経営企画・戦略立案	経営戦略の立案、新規事業の進出計画策定、後継者育成、環境対策、リスク管理、ビジネスプラン、企業間連携、事業承継、IPO・資金調達 等
②海外展開・国際化	海外市場の開拓、工場移転、輸出入業務 等
③情報化・IT活用	情報システムの導入、新ソフトウェアの開発、イントラネットの整備、セキュリティ対策、パソコンの有効活用 等
④販売・マーケティング	販路開拓、商品開発、市場調査、販売促進、CI、広告宣伝、店舗開発、多店舗展開 等
⑤技術・製品開発	新製品開発・設計、技術開発・点検・保守、固有技術 等
⑥生産管理	生産計画、工場内工程管理、品質管理、コスト削減、ISO認証取得、小集団活動、工場立ち上げ 等
⑦物流管理	製・配・販の一体化、流通コストの削減、在庫管理 等
⑧経理・財産管理	資金調達、資金管理、利益管理、原価管理、決算手続き、増資、監査、コンピューター化会計 等
⑨人事・労務管理	定年制、賃金・退職金、就業規則、社会保険、人材開発(社員教育・能力開発)派遣社員・パートの活用策、労働安全衛生管理、採用 等
⑩法務・特許	会社設立・分割・合併・企業法務全般、債権回収、特許・実用新案・商用出願、知的財産権に関する助言 等
⑪その他	販売管理、建築、不動産管理、観光振興、農林水産業振興、医療・福祉・介護サービス、省エネルギー、CS、CSR、消費者対策、渉外(消費者苦情の解決)、コールセンター運営 等

<交流会の流れ>

交流会当日
＋
二次面談



支援実施

○事前に提出した課題に対して支援の手を挙げた新現役人材と面談（最多6名）

○交流会面談時に支援を受けたいと思った新現役人材と企業において再度面談し、支援内容について詳細な話し合い

○二次面談時詳細な話し合いで、支援について合意した後、支援実施
支援回数3回まで国制度「ミラサポ (<https://www.mirasapo.jp/>)」登録にて助成されます（以後の新現役人材の訪問交通費については企業負担となります）